

地方創生拠点整備交付金及び地方創生推進交付金に係る事業の実施状況報告について

南部すくすくスクエア KPI(重要業績評価指標)

項目	内容																							
効果検証の方法	毎年度、3月末時点のKPI達成状況を担当課にて5月中に取りまとめて、「宇多津町まち・ひと・しごと創生総合戦略有識者会議」にて効果検証を行い、町ホームページ等に掲載し公表することとしています(国)。																							
KPI(重要業績評価指標)	事業開始前	R3年度増加分	R4年度増加分(目標値)	R4年度実績分	前年度からの実増加分	達成率(%)	R5年度増加分(目標値)	R5年度実績分	前年度からの実増加分	達成率(%)	R6年度増加分(目標値)	R6年度実績分	前年度からの実増加分	達成率(%)	R7年度増加分(目標値)	R7年度実績分	前年度からの実増加分	達成率(%)	R8年度増加分(目標値)	R8年度実績分	前年度からの実増加分	達成率(%)	目標値累積	達成率(%)
①施設の延べ利用者数(人)	0		14,000	10,900	10,900	78%	1,000	17,488	6,588	659%	500	19,354	1,866	373%	500		▲ 19,354	-3871%	500		0	0%	16,500	0%
②ワーキングスペース利用者数(人)	0		1,800	1,493	1,493	83%	600	2,301	808	135%	300	2,131	▲ 170	-57%	300		▲ 2,131	-710%	300		0	0%	3,300	0%
③町外住民の施設利用者数(人)	0		700	3,107	3,107	444%	100	4,210	1,103	1103%	100	5,894	1,684	1684%	100		▲ 5,894	-5894%	100		0	0%	1,100	0%
事業の成果及び今後の方針	<p>開館から2年が経過し、施設の認知度が高まったことで、利用者が増加しました。地域のボランティアの力を借りた様々なイベント(読み聞かせ、英語のおはなし会など)を開催することにより、新規の利用者やリピーターが増えています。</p> <p>前年度に続き、チームオレンジ(地域の認知症サポーターや認知症の方、その家族などで構成された認知症の方々に対する支援団体)の活動も当施設で行われており、施設が地域の拠点となっています。</p> <p>ワーキングスペースの状況については、学習の場所と併用して、施設屋外で遊んで帰る子どもが大半を占めています。令和6年度については、工事等による施設の屋外の利用制限を行っていたため、利用者が減少しました。</p> <p>町外住民の施設利用者数については地域子育て支援拠点事業を中心に増加しています。</p> <p>今後も地域の拠点として住民が利用しやすい施設運営に努めます。</p>																							